当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2018年10月26日から2028年10月24日まで	
運用方針	主として新興国の株式（DR（預託証書）を含みます。以下同じ。）に実質的に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	イーストスプリング新興国スタープレイヤーズ	イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	新興国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	イーストスプリング新興国スタープレイヤーズ	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時（毎年４月24日および10月24日。休業日の場合は翌営業日。）に、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。	

eastspring investments

運用報告書（全体版）

イーストスプリング 新興国スタープレイヤーズ

第13期（決算日　2025年４月24日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「イーストスプリング新興国スタープレイヤーズ」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜わりますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

〔お問い合わせ先〕
電話番号：03-5224-3400
（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：https://www.eastspring.co.jp/

〒100-6905
東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率		
	円	円	%	%	百万円
９期(2023年４月24日)	12,536	0	3.3	94.2	1,674
10期(2023年10月24日)	13,090	0	4.4	93.0	837
11期(2024年４月24日)	14,503	0	10.8	92.5	771
12期(2024年10月24日)	15,752	0	8.6	93.8	716
13期(2025年４月24日)	14,071	0	△10.7	92.9	499

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。
(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。
(注) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○当期中の基準価額等の推移

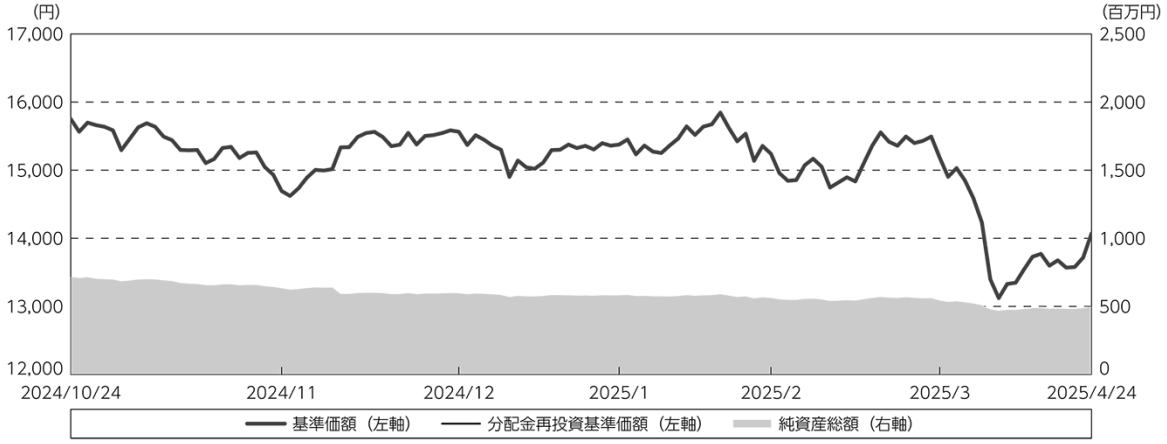
年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期　首)	円	%	%
2024年10月24日	15,752	－	93.8
10月末	15,585	△ 1.1	93.6
11月末	14,693	△ 6.7	94.3
12月末	15,564	△ 1.2	89.9
2025年１月末	15,376	△ 2.4	90.2
２月末	15,241	△ 3.2	92.7
３月末	15,184	△ 3.6	94.0
(期　末)			
2025年４月24日	14,071	△10.7	92.9

(注) 騰落率は期首比です。
(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

○運用経過

（2024年10月25日～2025年４月24日）

基準価額等の推移について



期　首：15,752円
期　末：14,071円（既払分配金（税込み）：0円）
騰落率：△ 10.7%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注）分配金再投資基準価額は、期首（2024年10月24日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
（注）上記騰落率は、小数点以下第２位を四捨五入して表示しております。
（注）当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

（下落要因）
・保有する株式が下落したこと。
・新興国通貨が円に対して下落したこと。

投資環境について

新興国株式市場

期初から新興国株式市場は米トランプ政権の通商政策に対する不透明感や中国の保守的な支援策に対する失望などから下落しました。2025年に入ると、中国では習近平国家主席がアリババグループの共同創業者である馬雲氏ら財界要人を招いた座談会（シンポジウム）を主宰し、民間企業には明るい成長余地があり、中国経済の成長にとって重要な役割を果たす旨の発言をしたことが好感され、中国株式市場の上昇が新興国株式市場全体の反発をけん引しました。４月には米トランプ政権が公表した各国に対する相互関税とその後の中国などによる報復関税を受けて、米国を含む世界経済減速や景気後退入り懸念などが高まるなか先進国株式市場は大きく下落し、新興国株式市場も同様に下落しました。当期の新興国株式市場は前期末から下落しました。期中における国別の値動きでは、南アフリカや中国などが上昇した一方でインドネシアやタイなどは下落しました。またセクター別の値動きではコミュニケーション・サービスや金融などが上昇した一方で、情報技術やエネルギーなどは下落しました。

為替市場

期初からの米ドル高を背景に多くの新興国通貨は対米ドルで下落しました。その後米国経済の先行き不透明感から米ドルが売られるなかでも新興国通貨は米ドルに対して小幅な上昇幅にとどまりました。円は米ドルに対して上昇しました。当期の新興国通貨は対米ドル、対円で下落しました。

ポートフォリオについて

当ファンド

当ファンドは、イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として新興国の株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）に投資しました。

イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド

主として新興国の株式に投資を行うことにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、「ROIC（投下資本利益率）」、「業界内での競争優位性」、「株価の上昇余地」、「ESG（環境・社会・ガバナンス）理念」に着目して銘柄選択を行い、ポートフォリオ構築を行いました。当期は中国の電気自動車メーカーBYDやインドの金融サービス会社バジャジ・ファイナンスの株式などの保有がプラスとなった一方で、台湾の半導体受託製造会社TSMCや中国のEコマース会社美団の株式などの保有がマイナスとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきました。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項目	第13期 2024年10月25日～ 2025年４月24日
当期分配金	－
（対基準価額比率）	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	5,041

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。
（注）－印は該当がないことを示しています。

○今後の運用方針について

当ファンド

当ファンドは、イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として新興国の株式へ投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指します。

イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド

米国経済の先行き懸念から世界的にリスク回避姿勢が見られるなかでも、新興国株式市場は先進国を上回る値動きを見せています。今後は、米国による相互関税を受けた各国との協議の進展、米ドルの動向、さらに国内経済を支えるための中国の経済政策の内容に注目しています。中国では2025年３月に開催された全国人民代表大会（全人代）にて、ハイテク産業の成長支援や消費財買い替え促進などの内需拡大、国内住宅市場の下落に歯止めをかけるため住宅地の新規供給規制や住宅在庫の買い上げなどの重点策を発表しました。一方、米国の相互関税や移民政策などが米国経済に与える影響や米国のインフレ高止まり、利下げペースのさらなる鈍化懸念など様々な不透明要因は新興国株式市場にとってリスク要因として残ると思われます。このような環境下では収益率を維持できる高い競争力を持つ企業を選択することが重要です。銘柄選定においては、企業の競争力を測る上でバランスシートが強固で高いキャッシュフロー創出能力があるという点も重視しています。引き続き、「ROIC（投下資本利益率）」、「業界内での競争優位性」、「株価の上昇余地」、「ESG（環境・社会・ガバナンス）理念」の４つの柱に着目して運用を行ってまいります。保有するロシア株については情勢の先行き不透明感やESGリスクの観点など総合的な側面から判断して取引状況を注視しながら売却を進める方針です。

○１万口当たりの費用明細

（2024年10月25日～2025年４月24日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	151	0.987	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(84)	(0.548)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(63)	(0.411)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	7	0.045	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(7)	(0.045)	
(c) 有価証券取引税	9	0.057	(c)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(9)	(0.057)	
(d) その他費用	133	0.874	(d)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(78)	(0.514)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷）	(7)	(0.044)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
（その他１）	(48)	(0.311)	キャピタルゲイン税およびインドの税務代理人に対する手数料等
合計	300	1.963	
期中の平均基準価額は、15,273円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

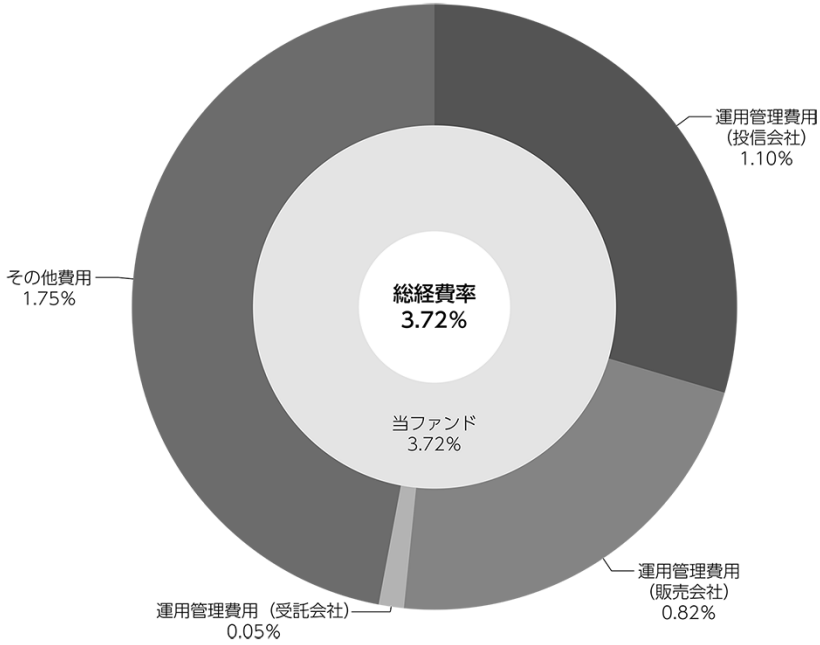
(注) 各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

（参考情報）

◯総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.72%です。



（注）各費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
（注）各比率は、年率換算した値です。
（注）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
（注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2024年10月25日～2025年４月24日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	－	－	94,896	163,363

（注）単位未満は切捨てです。

○株式売買比率

（2024年10月25日～2025年４月24日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	369,241千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	556,644千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	0.66

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。
（注）単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

（2024年10月25日～2025年４月24日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2025年４月24日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	410,766	315,870	504,887

（注）単位未満は切捨てです。
（注）マザーファンドの2025年４月24日現在の受益権総口数は、315,870千口です。

○投資信託財産の構成

（2025年４月24日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド	504,887	99.8
コール・ローン等、その他	891	0.2
投資信託財産総額	505,778	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。
（注）イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（486,257千円）の投資信託財産総額（505,260千円）に対する比率は96.2%です。
（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年４月24日における邦貨換算レートは、1米ドル=142.96円、1メキシコペソ=7.2887円、1ブラジルレアル=25.0359円、1香港ドル=18.42円、100インドネシアルピア=0.85円、100韓国ウォン=10.03円、1新台湾ドル=4.3956円、1インドルピー=1.69円、1南アフリカランド=7.67円、1中国人民元（オフショア）=19.5987円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年４月24日現在)

項　　目	当 期 末
	円
(A) 資産	**505,778,008**
コール・ローン等	890,940
イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド(評価額)	504,887,060
未収利息	8
(B) 負債	**6,117,000**
未払解約金	2,959
未払信託報酬	5,820,267
その他未払費用	293,774
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	**499,661,008**
元本	355,095,412
次期繰越損益金	144,565,596
(D) 受益権総口数	**355,095,412口**
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	**14,071円**

(注) 元本の状況

期首元本額	454,710,670円
期中追加設定元本額	884,963円
期中一部解約元本額	100,500,221円

(注) １口当たり純資産額は1.4071円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

○損益の状況 (2024年10月25日～2025年４月24日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	**1,138**
受取利息	1,138
(B) 有価証券売買損益	**△ 53,911,234**
売買益	4,897,834
売買損	△ 58,809,068
(C) 信託報酬等	**△ 6,114,041**
(D) 当期損益金(Ａ＋Ｂ＋Ｃ)	**△ 60,024,137**
(E) 前期繰越損益金	**103,861,778**
(F) 追加信託差損益金	**100,727,955**
(配当等相当額)	(75,168,137)
(売買損益相当額)	(25,559,818)
(G) 計(Ｄ＋Ｅ＋Ｆ)	**144,565,596**
(H) 収益分配金	**0**
次期繰越損益金(Ｇ＋Ｈ)	**144,565,596**
追加信託差損益金	100,727,955
(配当等相当額)	(75,169,656)
(売買損益相当額)	(25,558,299)
分配準備積立金	103,861,778
繰越損益金	△ 60,024,137

(注) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) マザーファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に年10,000分の55以内の率を乗じて得た金額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注) 分配金の計算過程
計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）、信託約款に規定する収益調整金（75,169,656円）および分配準備積立金（103,861,778円）より分配対象収益は179,031,434円（10,000口当たり5,041円）ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

当期の分配金は、基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

○お知らせ

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、2025年４月１日付で「運用報告書に記載すべき事項の提供」にかかる条文を「運用状況に係る情報の提供」に変更するため信託約款に所要の変更を行いました。

イーストスプリング・
サステイナブル新興国株式マザーファンド

運用報告書

第13期（決算日：2025年４月24日）
（計算期間：2024年10月25日～2025年４月24日）

「イーストスプリング・サステイナブル新興国株式マザーファンド」の第13期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として新興国の株式（DR（預託証書）を含みます。以下同じ。）に投資を行い、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	新興国の株式を主要投資対象とします。
組入制限	・株式への投資割合には制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近５期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
９期(2023年４月24日)	13,704	4.4	93.4	1,689
10期(2023年10月24日)	14,432	5.3	91.6	849
11期(2024年４月24日)	16,147	11.9	91.6	778
12期(2024年10月24日)	17,724	9.8	92.2	728
13期(2025年４月24日)	15,984	△ 9.8	91.9	504

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。
(注) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○当期中の基準価額等の推移

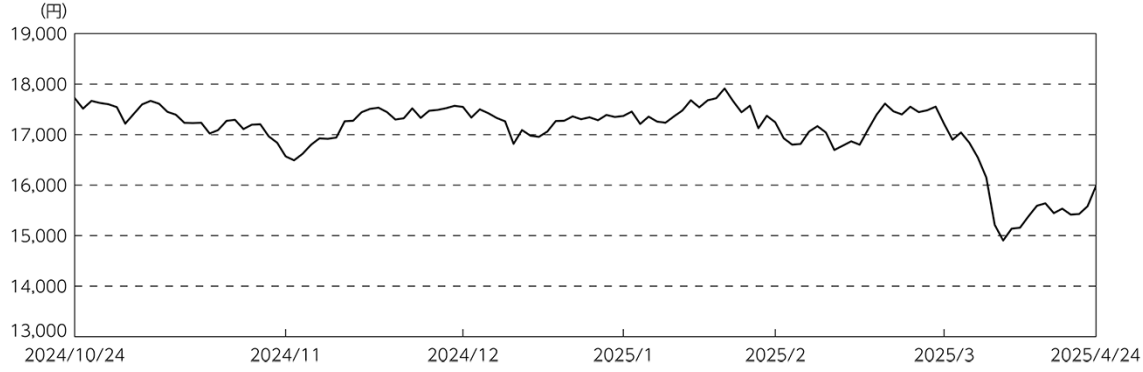
年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期　首)	円	%	%
2024年10月24日	17,724	－	92.2
10月末	17,545	△1.0	93.8
11月末	16,569	△6.5	94.2
12月末	17,549	△1.0	89.7
2025年１月末	17,369	△2.0	89.8
２月末	17,244	△2.7	92.2
３月末	17,213	△2.9	92.2
(期　末)			
2025年４月24日	15,984	△9.8	91.9

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

（2024年10月25日～2025年４月24日）

基準価額の推移について



基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

（下落要因）

・保有する株式が下落したこと。
・新興国通貨が円に対して下落したこと。

投資環境について

新興国株式市場

期初から新興国株式市場は米トランプ政権の通商政策に対する不透明感や中国の保守的な支援策に対する失望などから下落しました。2025年に入ると、中国では習近平国家主席がアリババグループの共同創業者である馬雲氏ら財界要人を招いた座談会（シンポジウム）を主宰し、民間企業には明るい成長余地があり、中国経済の成長にとって重要な役割を果たす旨の発言をしたことが好感され、中国株式市場の上昇が新興国株式市場全体の反発をけん引しました。４月には米トランプ政権が公表した各国に対する相互関税とその後の中国などによる報復関税を受けて、米国を含む世界経済減速や景気後退入り懸念などが高まるなか先進国株式市場は大きく下落し、新興国株式市場も同様に下落しました。当期の新興国株式市場は前期末から下落しました。期中における国別の値動きでは、南アフリカや中国などが上昇した一方でインドネシアやタイなどは下落しました。またセクター別の値動きではコミュニケーション・サービスや金融などが上昇した一方で、情報技術やエネルギーなどは下落しました。

為替市場

期初からの米ドル高を背景に多くの新興国通貨は対米ドルで下落しました。その後米国経済の先行き不透明感から米ドルが売られるなかでも新興国通貨は米ドルに対して小幅な上昇幅にとどまりました。円は米ドルに対して上昇しました。当期の新興国通貨は対米ドル、対円で下落しました。

ポートフォリオについて

主として新興国の株式に投資を行うことにより、中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行いました。投資にあたっては、「ROIC（投下資本利益率）」、「業界内での競争優位性」、 「株価の上昇余地」、「ESG（環境・社会・ガバナンス）理念」に着目して銘柄選択を行い、ポートフォリオ構築を行いました。当期は中国の電気自動車メーカーBYDやインドの金融サービス会社バジャジ・ファイナンスの株式などの保有がプラスとなった一方で、台湾の半導体受託製造会社TSMCや中国のEコマース会社美団の株式などの保有がマイナスとなりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

○今後の運用方針について

米国経済の先行き懸念から世界的にリスク回避姿勢が見られるなかでも、新興国株式市場は先進国を上回る値動きを見せています。今後は、米国による相互関税を受けた各国との協議の進展、米ドルの動向、さらに国内経済を支えるための中国の経済政策の内容に注目しています。中国では2025年３月に開催された全国人民代表大会（全人代）にて、ハイテク産業の成長支援や消費財買い替え促進などの内需拡大、国内住宅市場の下落に歯止めをかけるため住宅地の新規供給規制や住宅在庫の買い上げなどの重点策を発表しました。一方、米国の相互関税や移民政策などが米国経済に与える影響や米国のインフレ高止まり、利下げペースのさらなる鈍化懸念など様々な不透明要因は新興国株式市場にとってリスク要因として残ると思われます。このような環境下では収益率を維持できる高い競争力を持つ企業を選択することが重要です。銘柄選定においては、企業の競争力を測る上でバランスシートが強固で高いキャッシュフロー創出能力があるという点も重視しています。引き続き、「ROIC（投下資本利益率）」、「業界内での競争優位性」、「株価の上昇余地」、「ESG（環境・社会・ガバナンス）理念」の４つの柱に着目して運用を行ってまいります。保有するロシア株については情勢の先行き不透明感やESGリスクの観点など総合的な側面から判断して取引状況を注視しながら売却を進める方針です。

○１万口当たりの費用明細

（2024年10月25日～2025年４月24日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 売買委託手数料	8	0.045	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(8)	(0.045)	
(b) 有価証券取引税	10	0.056	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(10)	(0.056)	
(c) その他費用	142	0.821	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(88)	(0.511)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他１）	(53)	(0.310)	キャピタルゲイン税およびインドの税務代理人に対する手数料等
合計	160	0.922	
期中の平均基準価額は、17,248円です。			

（注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

（注）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

（注）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第３位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2024年10月25日～2025年４月24日）

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外国	アメリカ	百株 15	千米ドル 82	百株 12	千米ドル 141
	メキシコ	－ －	千メキシコペソ －	 155	千メキシコペソ 2,247
	ブラジル	124 (10)	千ブラジルレアル 485 (－)	335	千ブラジルレアル 592
	香港	354	千香港ドル 1,678	462	千香港ドル 2,450
	インドネシア	－ －	千インドネシアルピア －	 6,368	千インドネシアルピア 2,077,942
	韓国	4	千韓国ウォン 55,361	16	千韓国ウォン 133,728
	台湾	23	千新台湾ドル 2,408	104	千新台湾ドル 9,184
	インド	275	千インドルピー 13,648	126	千インドルピー 15,949
	南アフリカ	16	千南アフリカランド 511	41	千南アフリカランド 2,432
	中国	10	千中国人民元（オフショア） 266	349	千中国人民元（オフショア） 1,596

（注）金額は受渡し代金です。
（注）単位未満は切捨てです。ただし、単位未満の場合は小数で記載しております。
（注）（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

（2024年10月25日～2025年４月24日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	369,241千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	556,644千円
(c) 売買高比率 (a) ／ (b)	0.66

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。
（注）単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

（2024年10月25日～2025年４月24日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2025年４月24日現在）

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
（アメリカ）		百株	百株	千米ドル	千円	
MERCADOLIBRE INC		0.55	0.26	55	7,953	一般消費財・サービス流通・小売り
TRIP.COM GROUP LTD-ADR ADR		19	10	61	8,844	消費者サービス
VISTA ENERGY SAB DE CV ADR		9	10	48	6,879	エネルギー
YUM CHINA HOLDINGS INC		－	12	56	8,050	消費者サービス
COPA HOLDINGS SA-CLASS A		4	4	41	5,905	運輸
小計	株数・金額	34	37	263	37,634	
	銘柄数＜比率＞	4	5	－	＜7.5%＞	
（メキシコ）				千メキシコペソ		
GRUPO FINANCIERO BANORTE-O		80	50	804	5,864	銀行
GRUPO MEXICO SAB DE CV-SER B		148	88	908	6,619	素材
ARCA CONTINENTAL SAB DE CV		65	－	－	－	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額	294	139	1,712	12,483	
	銘柄数＜比率＞	3	2	－	＜2.5%＞	
（ブラジル）				千ブラジルレアル		
BANCO BRADESCO SA-PREF		156	－	－	－	銀行
BANCO BRADESCO S.A.		109	－	－	－	銀行
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF		－	104	354	8,876	銀行
CIA SANEAMENTO BASICO DE SP		55	55	621	15,565	公益事業
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS		126	100	244	6,131	不動産管理・開発
PRIO SA		110	97	322	8,074	エネルギー
小計	株数・金額	557	356	1,543	38,647	
	銘柄数＜比率＞	5	4	－	＜7.7%＞	
（ロシア）				千ロシアルーブル		
LUKOIL PJSC		64	64	－	－	エネルギー
ALROSA PJSC		2,686	2,686	－	－	素材
小計	株数・金額	2,750	2,750	－	－	
	銘柄数＜比率＞	2	2	－	＜－%＞	
（香港）				千香港ドル		
HONG KONG EXCHANGES & CLEARING LIMITED		－	7	239	4,404	金融サービス
BYD CO LTD-H		30	20	780	14,382	自動車・自動車部品
PING AN INSURANCE GROUP CO-H		185	145	660	12,165	保険
CHINA MERCHANTS BANK CO LTD-H		－	70	309	5,692	銀行
AIA GROUP LTD		147	101	567	10,460	保険
MEITUAN-CLASS B		－	47	629	11,592	消費者サービス
ALIBABA GROUP HOLDING LTD		114	93	1,085	19,999	一般消費財・サービス流通・小売り
HAIER SMART HOME CO LTD-H		270	－	－	－	耐久消費財・アパレル
TENCENT HOLDINGS LTD		46	31	1,493	27,514	メディア・娯楽
CHINA RESOURCES MIXC LIFESTY		134	104	387	7,135	不動産管理・開発
YADEA GROUP HOLDINGS LTD		－	200	288	5,312	自動車・自動車部品
小計	株数・金額	928	819	6,441	118,660	
	銘柄数＜比率＞	7	10	－	＜23.5%＞	
（インドネシア）				千インドネシアルピア		
BANK MANDIRI TBK		2,068	1,727	846,230	7,192	銀行
BANK RAKYAT INDONESIA		2,792	－	－	－	銀行
TELKOM INDONESIA PERSERO TBK PT		3,235	－	－	－	電気通信サービス
小計	株数・金額	8,095	1,727	846,230	7,192	
	銘柄数＜比率＞	3	1	－	＜1.4%＞	

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(韓国)		百株	百株	千韓国ウォン	千円	
KIA CORP		12	11	100,170	10,047	自動車・自動車部品
NAVER CORP		8	7	152,391	15,284	メディア・娯楽
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD		53	43	244,411	24,514	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額	74	62	496,972	49,846	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<9.9%>	
(台湾)				千新台湾ドル		
ACCTON TECHNOLOGY CORP		56	25	1,284	5,644	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ELITE MATERIAL CO LTD		65	39	2,082	9,152	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEDIATEK INC		9	7	1,042	4,582	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING		130	103	9,034	39,712	半導体・半導体製造装置
LOTES CO LTD		13	4	548	2,411	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AIRTAC INTERNATIONAL GROUP		—	13	1,089	4,791	資本財
WIWYNN CORP		10	10	1,995	8,769	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額	285	205	17,077	75,064	
	銘柄数<比率>	6	7	—	<14.9%>	
(インド)				千インドルピー		
INFOSYS LTD		66	45	6,750	11,408	ソフトウェア・サービス
POWER GRID CORP OF INDIA LTD		—	164	5,187	8,766	公益事業
BAJAJ AUTO LIMITED		9	7	6,063	10,248	自動車・自動車部品
BAJAJ FINANCE LTD		13	10	9,817	16,590	金融サービス
BANDHAN BANK LTD		—	44	756	1,279	銀行
HDFC BANK LIMITED		24	39	7,551	12,761	銀行
STATE BANK OF INDIA		155	60	4,885	8,256	銀行
JSW STEEL LTD		—	45	4,729	7,992	素材
小計	株数・金額	268	417	45,742	77,304	
	銘柄数<比率>	5	8	—	<15.3%>	
(南アフリカ)				千南アフリカランド		
GOLD FIELDS LTD		50	28	1,166	8,947	素材
NASPERS LTD-N SHS		4	2	954	7,322	一般消費財・サービス流通・小売り
小計	株数・金額	55	30	2,121	16,269	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<3.2%>	
(中国)				千中国人民元(オフショア)		
YANTAI JEREH OILFIELD-A		50	—	—	—	エネルギー
SHENZHEN YUTO PACKAGING TE-A		122	94	199	3,901	素材
ZHONGJI INNOLIGHT CO LTD-A		22	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A		—	10	233	4,573	資本財
SHENZHEN TRANSSION HOLDING-A		35	28	228	4,478	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
NARI TECHNOLOGY CO LTD-A		145	115	265	5,199	資本財
FUYAO GLASS INDUSTRY GROUP-A		131	81	460	9,028	自動車・自動車部品
CHINA JUSHI CO LTD -A		203	164	196	3,857	素材
JIANGSU KING'S LUCK BREWER-A		123	—	—	—	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額	833	493	1,583	31,037	
	銘柄数<比率>	8	6	—	<6.1%>	
合計	株数・金額	14,177	7,039	—	464,142	
	銘柄数<比率>	48	50	—	<91.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。
(注) 株数・評価額の単位未満は切捨てです。ただし、単位に満たない場合は小数で記載しております。
(注) —印は組入れなしです。
(注) 業種等欄の業種名は期末時点のものです。

○投資信託財産の構成

（2025年４月24日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	464,142	91.9
コール・ローン等、その他	41,118	8.1
投資信託財産総額	505,260	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。
（注）外貨建純資産（486,257千円）の投資信託財産総額（505,260千円）に対する比率は96.2%です。
（注）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年４月24日における邦貨換算レートは、1米ドル=142.96円、1メキシコペソ=7.2887円、1ブラジルレアル=25.0359円、1香港ドル=18.42円、100インドネシアルピア=0.85円、100韓国ウォン=10.03円、1新台湾ドル=4.3956円、1インドルピー=1.69円、1南アフリカランド=7.67円、1中国人民元（オフショア）=19.5987円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2025年４月24日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	**525,325,296**
コール・ローン等	33,785,516
株式(評価額)	464,142,235
未収入金	26,809,727
未収配当金	587,639
未収利息	179
(B) 負債	**20,444,477**
未払金	20,444,477
(C) 純資産総額(A－B)	**504,880,819**
元本	315,870,283
次期繰越損益金	189,010,536
(D) 受益権総口数	**315,870,283口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**15,984円**

（注）元本の状況

期首元本額	410,766,548円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	94,896,265円
当期末における元本の内訳	
イーストスプリング新興国スタープレイヤーズ	315,870,283円

（注）１口当たり純資産額は1.5984円です。
（注）上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の６第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

○損益の状況

（2024年10月25日～2025年４月24日）

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	**3,949,955**
受取配当金	3,791,520
受取利息	158,435
(B) 有価証券売買損益	**△ 58,845,058**
売買益	41,012,862
売買損	△ 99,857,920
(C) 保管費用等	**△ 4,914,118**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△ 59,809,221**
(E) 前期繰越損益金	**317,287,145**
(F) 解約差損益金	**△ 68,467,388**
(G) 計(D＋E＋F)	**189,010,536**
次期繰越損益金(G)	**189,010,536**

（注）損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
（注）損益の状況の中で**(F)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、2025年４月１日付で「運用報告書に記載すべき事項の提供」にかかる条文を「運用状況に係る情報の提供」に変更するため信託約款に所要の変更を行いました。